

令和５年度 入学者選抜実施内容

(1) 前期選抜および後期選抜実施内容

- (表の見方) 1 「募集」欄は令和４年度(2022年度)入学者選抜の募集学級数です。令和５年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
- 2 前期選抜の募集枠%の数字は募集人員の上限を表しています。
- 3 第２志望欄の○印がついている学科間においては相互に第２志望を認めます。(学校により第３志望まで認める場合があります。)
- 4 傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
- 5 再募集欄は前期選抜及び後期選抜において募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
- 6 } は くくり募集をする学科です。
- 7 空欄になっている箇所については実施しません。
- 8 後期選抜ではすべての公立高等学校が学力検査を実施します(ただし、通信制課程は除きます)。
- 9 小論文Aは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Bは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。
- 10 新型コロナウイルス感染症等に係る追検査の実施内容は後期選抜と同一の内容になります。

番号	高校名	学科	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）						後期選抜（一般選抜）					
				募集枠%	募集の観点	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	実技検査	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第２志望
64	飯田風越	普通	4												○
		国際教養	1	80	人物・成績ともに優良で、本科を強く志望し、次の条件をすべて満たす者。 ① 言語・文化および国際社会への興味・関心が強い者。 ② 国語・社会・英語の成績が優良で、とりわけ英語の成績が良い者。 ③ 本校入学後は４年制大学進学をめざして意欲的に学習に取り組む者。	次の３点について記述する。 ① 志望動機 ② 「募集の観点」にあてはまる内容について、自己PRする。 ③ 将来の希望		〈個人面接 15分〉 ① 志望動機、中学校における学習や諸活動、入学後の抱負や将来の希望などについて日本語で質問する。 ② 身近な話題について英語で質問する。						国語 2.0 英語 2.0	○

(2) 再募集実施内容

- (表の見方) 1 志願理由書から実技検査欄については、前期または後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は○印がついています。
- 2 新型コロナウイルス感染症等に係る特例再募集の実施内容は再募集と同一の内容になります。

番号	高校名	学科	募集	再募集					
				志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	実技検査	傾斜配点	第２志望
64	飯田風越	普通	4						○
		国際教養	1					国2.0 英2.0	○

令和５年度 入学者前期選抜における評価方法

- (表の見方) 1 「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
- 2 「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その
- 3 「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
- 4 「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
- 5 事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。
- 6 「調査書」の学習成績における評定値を示す場合は目安として示しています。
- ※ 令和５年度入学者選抜において、前期選抜を実施しない学校・学科については掲載してありません。

番号	高校名	学科	観点別	評価方法	調 査 書	面 接	作 文(小論文)	実技検査	備 考
64	飯田風越	国際教養		比重	70	30	—	—	
				項目等	学習成績、特に国語・社会・英語の３教科の評定を重視する。英語検定等の資格も評価する。	志望動機 意欲 態度 英語による基礎的なコミュニケーション能力			